

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	担当副委員長	事業活動報告
S A A 岩村 真二	日下 哲也	<p>例会冒頭のソングについて、自身のS A Aとしても自覚を高めるために、不慣れながらマイクを使用して歌うように取り組みました。また例会運営においては、タイムスケジュールを少し前倒し気味で組んだことで概ね予定通りに進行できたのではとっております。そして、会員皆様のご多大なるご支援によりニコニコ箱が最終例会日に目標達成できたことは本当に有難く思っております。行き届かない所が多々あったと思いますが、皆様のご協力により一年間無事に役割を果たせたことは、会員の皆様のご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。</p>
		執行額：0円
クラブ運営常任委員会 大木 城司	親睦活動 古賀 照彦	<p><b>【毎月行事】</b> ・誕生記念、結婚記念、入会記念の披露とお祝い 月初の例会で該当する会員に誕生記念・結婚記念・入会記念の披露と記念品を贈呈した。 執行額：404,350円</p> <p><b>【年間行事】</b> ・会員相互の親睦と家族参加の親睦活動として、以下の行事を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新入会員歓迎会(4名)兼鮎の会 令和7年8月6日 山水館 参加人数 29名 執行額：48,000円</li> <li>2. 移動例会(大阪・関西万博) 令和7年10月7日 高原レストラン水空 参加人数 31名 会費徴収分から 10,464円戻し入れ 執行額：▲10,464円</li> <li>3. 秋の親睦会 令和7年11月26日 箕面音羽山荘 参加人数 35名 執行額：160,215円</li> <li>4. 忘年家族例会 令和7年12月24日 山水館 参加人数 54名 執行額：66,805円</li> <li>5. 観桜会兼移動例会 令和8年4月1日 旧桜ノ宮公会堂 参加人数 35名 会費徴収分から 1,955円戻し入れ 執行額：▲1,955円</li> <li>6. 新入会員歓迎会(3名) 令和8年5月27日 つきの井 参加人数 28名 執行額：24,000円</li> </ol> <p><b>【総括】</b> 受益者負担を基本とし、直前欠席にはキャンセル料を負担していただく等、運営費の節約に努めた。 執行総額：690,951円/900,000円(予算)</p>
	プログラム 伊藤 智秋	<p><b>【委員会例会】</b> ・9月3日 10月1日 12月3日 委員会例会を実施。</p> <p><b>【外部卓話等】</b> ・下記の通り、外部卓話等を実施いたしました。</p> <p>10月22日 米山奨学生 尹 柱炫様 10月29日 高槻市長 濱田 剛史様 11月12日 永井神社建設委員会 金田委員長様 (株)巧技工務店代表取締役 木澤 寛宣様 (宗)野見神社 宮司 福本 章一郎様</p>

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	担当副委員長	事業活動報告
クラブ運営常任委員会 大木 城司	プログラム 伊藤 智秋	<p>1月28日 国際ロータリー第2660地区 ロータリー財団委員会 委員 樋口 健一郎様</p> <p>3月11日 ・ガバナー補佐訪問 国際ロータリー第2660地区 IM第2組ガバナー補佐 前田 要之助様 (大阪東淀ちやまち RC) 国際ロータリー第2660地区 IM第2組ガバナー補佐エレクト 望田 成彦様 (摂津 RC) ・IAC 活動報告 高槻中学高等学校インターアクトクラブ 顧問 野村 聡一様 会長 羽富 ゆい様 部門長 小出 千晶様 防災部門長 大林 夏希様</p> <p>3月25日 大阪北浜 RC 武知 宗博様 大阪北浜 RC 佐藤 真希様</p> <p>4月15日 社会福祉法人 聖ヨハネ学園 児童養護施設 聖ヨハネ学園 施設長 宮脇 弘次様</p> <p>4月22日 クラブ研修ファシリテーション実施</p> <p><b>【夜例会】</b> 11月26日 秋の親睦会 箕面 音羽山荘 12月24日 忘年家族例会 山水館 4月1日 観桜会 旧桜ノ宮公会堂</p> <p><b>【特記】</b> 7月9日 高槻ロータリークラブ 松尾 浩様が、令和7年春「旭日双光章」を受勲され「山水館」にて祝宴を開催出来たことはクラブの誇りでもあります。</p> <p>7月16日 2025-2026 年度ガバナー公式訪問合同例会 ホテル阪急インターナショナル</p> <p>8月6日 新入会員歓迎会 山水館「鮎の会」 10月7日 万博見学移動例会 懇親会「レストラン水空」 5月27日 新入会員歓迎会 つきの井</p>
	会報・広報 堀部 直子	<p>例年通り、ガバナー月信を配信。週報配信。江澤会員のご協力です SNS 配信。クラブの活動をホームページに掲載。今年度より新たな HP 管理会社に移管し、既存の HP 内容は引継ぎつつ新たに HP 発展に勤めるも、活動内容の随時の更新や HP から SNS へのリンク付加など、いくつかの至らざる点が数点あり、今後の改善を検討する。高槻ロータリークラブの周知を実施しつつ、各メンバーが SNS へ容易に発信できるような仕組みづくりおよび意識改革を検討。</p>

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	担当副委員長	事業活動報告
クラブ組織 常任委員会 中西 美代子	会員増強 松田 勝也	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 増強対策と退会防止の対策として、炉辺会談を毎月第4水曜日 18時30分からカフェビタミンで開催する。 11回開催 出席者合計 99名</li> <li>○ 毎回テーマを決め、翌週の例会で報告いたしました。</li> <li>○ 会員全員に会員増強の意識を共有し、入会対象者カードを配布、回収し、入会対象者名簿を作り、全員に回覧する。</li> <li>○ 会長の時間にも、会員増強について、話して頂く。</li> <li>○ 二人三脚例会の開催 令和7年10月29日 濱田市長をお招きしての外部卓話を開催 参加者 17名 出席者にお礼状と入会申込書、紹介された方にお渡しして、再度入会依頼しました。</li> <li>○ 2年に1回、印刷業者に依頼して会員手帳を更新作成しておりましたが、今年度より事務局 三浦さんに作成していただく事になりました。</li> <li>○ 新入会員歓迎会実施 令和7年 8月 6日 山水館 令和8年 5月27日 つきの井</li> <li>○ クラブ運営委員会と親睦活動に協力する。 令和7年11月26日 秋の親睦会 音羽山荘 令和8年 4月 1日 観桜会 旧桜ノ宮公会堂</li> <li>○ 入会者4名 退会者5名 48名→47名</li> </ul>
	選考・分類 西田 直弘	執行額：105,500円
クラブ研修 常任委員会 三井 泰之	R情報・雑誌 上田 浩一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ロータリーへの関心と理解を深めるために「ロータリーの友」の推奨記事を毎月第3例会にて紹介した。</li> <li>2. 「ロータリーの友」の各クラブ独自のロータリーソングを披露するコーナーへ投稿した。</li> </ol>
	研 修 井前 憲司	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員のロータリーに関する理解を深めるため、以下の通り情報集会を開催した。</li> <li>1. 第1回 情報集会 日 時：2025年12月17日 例会終了後 講 師：井前会員（2020-21年度会長） 参加人数：10名 内 容：ロータリークラブが単なる親睦団体から世界的な社会奉仕団体へと成長した経緯を学習。利己的な相互扶助から「社会奉仕」へと理念を転換した歴史的背景を学び、組織の存在意義について理解を深めました。</li> <li>2. 第2回 情報集会 日 時：2026年2月18日 例会終了後 講 師：井前会員（2020-21年度会長） 参加人数：12名 内 容：日本ロータリーの発足から戦後の再興に至る歴史を学習。「奉仕の理想」の歌詞変更といったエピソードを通じ、戦時下の厳しい時代背景の中で組織を守り抜くために、当時の会員がいかに苦闘し、苦渋の決断を重ねてきたかという歴史的教訓を深く学びました。</li> </ul>

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	担当副委員長	事業活動報告
クラブ 三井 研修 常任 委員会	研 修 井前 憲司	・ファシリテーションを行い会員相互の理解を深めた。 1. 2026年4月24日 例会にて 出席人数：33名 目 的：RI次期会長のメッセージに基づき、会員個人の「内面的な変化と成長」を言語化・共有すること。また、「ロータリーが自分をどう変えたか」を語り合う文化を醸成し、会員一人ひとりが主役となって組織の魅力を発信すること。 ゴール：①ロータリー活動を通じて自身の価値観や人生観がどう変わったかを再認識する。 ②自身の「変化の物語」を語り合うことで、会員間の相互理解と共感を深める。 ③クラブを「強引に勧誘する場所」から、個人の成長と変化が連鎖する「自然と人を惹きつける魅力的な場所」へと変える。 ・新入会員のオリエンテーションを行い、ロータリーの目的、義務、心構えなどの重要な事項について説明した。 1. 第1回オリエンテーション 2025年7月2日 事務局にて 出席者：長山会長、飯田幹事、三井研修委員長、井前研修副委員長 新入会員：福本武久 2. 第2回オリエンテーション 2026年2月4日 事務局にて 出席者：長山会長、飯田幹事、三井研修委員長、井前研修副委員長 新入会員：西村亮祐 3. 第3回オリエンテーション 2026年4月8日 事務局にて 出席者：長山会長、飯田幹事、三井研修委員長、井前研修副委員長 新入会員：中村健次 4. 第4回オリエンテーション 2026年5月13日 事務局にて 出席者：藤井副会長、飯田幹事、井前研修委員長、上田研修副委員長 新入会員：藤原健二
	規 定 藤井 敏雄	今年度は、会費改訂に伴い細則の改正をした。
	執行額：170,595円	
職業 奉仕 常任 委員会 松下 浩章	内 井上 隆昭	1. 創業記念月のお祝い 毎月第一例会時に当月創業となる会員を対象に記念月のお祝いを実施。 2. 職場見学を実施 令和7年10月7日に本年度大阪で開催された大阪関西万博会場内にある、未来の働き方や社会課題解決に関連するパビリオンを見学し、これからの高槻ロータリークラブにおける職業奉仕の在り方について学んだ。パビリオン見学後、クラブ運営委員会と協力し懇親会を開催した。
	外 尾崎 尚親	3. 優良従業員表彰 令和8年6月10日の例会時に於いて、会員企業である(株)トリーカ、山室法律事務所の2社より優良従業員2名を表彰した。
	執行額：262,462円	

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	担当副委員長	事業活動報告
社会奉仕 常任委員 会 山室 匡史	教 育 石田 佳弘	<p>今年度の地区の方針をふまえ、①伝統と歴史から学びつつ今の時代にふさわしい社会奉仕活動を取り入れるため（温故知新）、社会、地域で求められているニーズを調査すること、②市内の団体や組織との協働・連携による奉仕活動を検討・実施し、インパクトある奉仕活動を行うことをテーマとした。</p> <p>1. 献血活動への協力（執行額：3万6002円）                      2025年9月28日（会員11名、インターアクトクラブ顧問教諭1名、生徒13名参加）及び2026年3月29日（会員8名、インターアクトクラブ生徒7名参加）に、インターアクトクラブとともに日本赤十字社の献血活動に参加した。特に、9月28日の献血活動は高槻市内の過去最高の受け付け数95名を記録した。                      地区方針をふまえ、上記とは別に2026年2月11日に高槻東ロータリークラブ及び高槻西ロータリークラブと連携して日本赤十字社の献血活動に参加した（会員15名参加）。</p>
	環 境 岩村 真二	<p>2. 高槻シティハーフマラソン支援活動（執行額：1万4723円）                      2026年1月18日に第34回高槻シティハーフマラソンが開催され、ポイントスタッフとしてランナーの誘導に当たった（会員15名参加）。</p> <p>3. いのちキラキラ食裁活動（執行額：15万0854円）                      2026年2月25日に高槻市立芝生幼稚園において、令和7年度いのちキラキラ食裁活動推進委員会が開催され、実例2例を含む現場からの報告を受け、行政や幼稚園と意見交換を行った。認定こども園への移行に伴う実施方法について引き続き、行政及び幼稚園側と協議を継続することとなった。（会員5名参加）。</p> <p>4. 薬物乱用オーバードーズ防止キャンペーン（執行額：5837円）                      2025年9月7日の高槻市健康・食育フェアに合わせて高槻市城跡公園において啓発活動を行った（会員10名、インターアクトクラブ顧問教諭1名、生徒3名参加）。</p> <p>5. 高槻市防災ネットワーク（執行額：3万2995円）                      2025年7月30日、9月24日、11月5日、2026年1月14日、3月18日、5月27日に定例会議が開催されたので、出席した。                      2026年4月11日にイオン高槻店において開催されたマイ防災プロジェクトにスタッフとして参加した（会員9名参加）。</p> <p>6. 環境美化推進（執行額：0円）                      高槻市が2025年11月16日（会員5名参加）と2026年5月17日（会員15名参加）に実施した環境美化推進に参加し、清掃活動を行った。</p> <p>7. 第64回高槻市美術展覧会委託賞図書カードを贈呈した（執行額：5000円）。</p>
	執行額：245,411円	
国際奉仕 常任委員 員 芦田 泰弦	国際交流 小阪 大輔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブキビンタン会長就任式（2025年9月）</li> <li>・マレーシア母子健康維持プロジェクト（GG2459445）                          経過報告（2025年9月）                          出席者 4名                          執行額 140,000円</li> <li>・台北国際大会（2026年6月13日～17日）                          参加者 会員9名 ご家族2名                          執行額 90,000円</li> </ul>

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	担当副委員長	事業活動報告
国際奉仕常任委員 芦田 泰弦	R 財 団 篠原 光子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリー財団恒久基金への寄付 23.30 ドル/人 (5 月末時点)</li> <li>・ロータリー財団年次基金への寄付 167.57 ドル/人 (5 月末時点)</li> <li>・ロータリー財団ポリオプラス基金への寄付 34.48 ドル/人 (5 月末時点)</li> </ul>
	米 山 奨 学 藤田 貴子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米山奨学会への寄付 12,127 円/人 (5 月末時点)</li> <li>・米山奨学生 尹 柱炫さん (韓国) を 2025 年 4 月から 2026 年 3 月までの 1 年間受け入れた。</li> </ul> カウンセラー 篠原 光子会員
	執行額：230,495 円	
青少年奉仕常任委員会 光本 智輝	インターアクト 内本 繁	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高槻中学校・高等学校インターアクトクラブとの交流                             <ol style="list-style-type: none"> <li>① インターアクト合同委員会参加 (2025.8/25, 10/26, 2026.3/2,6/7)</li> <li>② 地区事業参加                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>2025.8/4~7 研修旅行台湾</li> <li>2025.10/26 IAC 年次大会</li> <li>2025.11/29 IAC 地区大会</li> <li>2026.6/7 新入生歓迎会</li> </ul> </li> <li>③ 高槻中学校・高等学校インターアクトクラブ 10 周年行事                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>2025.11/23 高槻中学校・高等学校に於いて開催</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2. 自由研究コンテストへの支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>2025.11/9 関西大学・大阪医科薬科大学 医工薬連環科学教育研究機構主催「自由研究コンテスト 2025 めざせ！集まれ！未来の科学者！！」に協賛</li> </ul> </li> <li>3. 子どもの居場所づくりプロジェクト (孤立・いじめ・不登校ゼロ) との交流                             <ul style="list-style-type: none"> <li>平安女学院大学主催のイベントに協力</li> <li>2025.9/7 平安女学院大学子ども教育学部「秋の講演会」 参加 20 組 (こども 6 名)</li> <li>2025.11/1 座談会&amp;ワークショップ 参加 8 組 (こども 7 名)</li> <li>2026.3/29 平安女学院大学子ども教育学部 春の特別企画 「落語会に行こう！」松江算数活塾こども落語</li> </ul> </li> <li>4. 地区危機管理委員会の情報発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>2026.5/13 例会に於いて青少年奉仕卓話を行った テーマ「青少年プログラムにおけるハラスメントの取り扱い」</li> </ul> </li> </ol> <p>今年度一番印象に残っているのは、高槻中学校・高等学校インターアクトクラブが 10 周年を迎え、10 周年行事を行ったことです。</p> <p>生徒がしたい企画をたくさんいただき、意向を実現するため動いた結果、地区、他 RC、他 IAC、高槻 IAC の OB の参加もいただき盛大に開催することができました。</p>
	執行額：651,440 円	

## 2025-26 年度委員会活動報告

委員会	事業活動報告
青少年育成基金特別委員会 長井 正樹	今年度の活動実績はございません。  <div style="text-align: right;">執行額：0円</div>
中長期クラブ戦略委員会 河合 一人	<p><b>中長期クラブ戦略委員会の会合及び活動の記録</b></p> <p><b>第1回会合</b> 令和7年7月30日 13時45分～14時45分                      ・当該委員会構成の拡充の為、新たに2名の委員を追加                      ・今年度の戦略委員会のテーマについて協議。以下の通り集約                      ① 会計及び財務の改善とクラブの事業の充実</p> <p><b>第2回会合</b> 令和7年8月27日 13時45分～14時45分                      ・会計及び財務の改善に当たり、直近3カ年の決算状況を精査改善に向け具体策を検討。3つの方向性に分類した                      ① 会員拡大による収支均等                      ② クラブ運営の効率化による収支均等                      ③ 会費の増額による収支均等</p> <p><b>第3回会合</b> 令和7年10月1日 11時～11時45分                      ・財務改善の具体策・3つの方向性について、周知の方法及び今後のスキームを協議</p> <p><b>第4回会合</b> 令和7年10月22日 13時45分～14時45分                      ・理事会への報告と財務改善具体策の提案時期について協議                      協議の結果、令和7年11月5日開催の定例理事会に具体策①～③を提案併せて会員への内容周知は、令和7年12月17日の卓話に於いて実施</p> <p><b>第5回会合</b> 令和8年2月25日 11時～12時                      ・クラブの奉仕活動の充実を目的に意見交換を実施した                      次回（第6回）会合に於いて、会員より幅広い意見を集約する事とした</p> <p><b>第6回会合</b> 令和8年3月25日 11時～12時                      ・次年度以降の奉仕活動の充実に向け、会長ノミニー、次年度幹事、及び会長経験者（複数名）より意見集約を実施した</p> <div style="text-align: right;">執行額：0円</div>